

産業廃棄物処理計画書

令和 2 年 6 月 22 日

奈良市長 殿



提出者

住所 大阪府大阪市福島区福島6丁目2番6号

氏名 株式会社 安藤・間 大阪支店

執行役員支店長 藤本 明生

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 06-6453-2190

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 安藤・間 大阪支店
事業場の所在地	大阪府大阪市福島区福島6丁目2番6号
計画期間	令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	(日本標準産業分類の区分を記入すること) 建設業 06 総合工事業
② 事業の規模	(業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること) 元請完成工事高 18,736百万円
③ 従業員数	260 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事（新築及び解体等）にて発生。 コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊：再生資源化施設⇒リサイクル。 建設発生木材：再生資源化施設、焼却施設（縮減）⇒リサイクル、埋立処分 広域再生利用指定廃棄物（石こうボード、ロックウール、ALC）：指定再生処理施設⇒リサイクル 建設汚泥：中間処理施設⇒リサイクル

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図) 支店長 ↓ 土木部長／建築部長／リニューアル部長 (包括的指導・確認：安全環境部長) ↓ 各土木、建築作業所	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（令和元年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙参照
	排出量	t
	(これまでに実施した取組) ①資材の省梱包化 ②再生業者への委託 ③混合廃棄物排出の抑制	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙参照
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組) ①保管スペースの環境整備 ②資材の計画的搬入の促進 ③廃棄物抑制の教育	

産業廃棄物の分別に関する事項	
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリート塊、アスファルト塊、汚泥、木くず、金属くず等基本的な取り組みとして混合廃棄物の量を低減すべく分別に取り組んでいます。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) パトロール時に保管状況を確認し、分別徹底の取組み周知を図ります。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t
	(これまでに実施した取組)  実績なし	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t
	(今後実施する予定の取組)  予定なし	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t
(これまでに実施した取組) 実績なし		
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t
(今後実施する予定の取組)  予定なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 予定なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自らの埋立て、海洋投棄処分は行っていません。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) これまで最終処分場への処分量を低減する為に、再資源化率の高い業者への委託を基本に取り組んできました。		

② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙参照
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
(今後実施する予定の取組) これまで同様に最終処分場への処分量を低減するために、再生利用率の高い業者への委託を基本に考え、今後はさらに不法投棄のリスクを回避するため、現地確認を徹底するとともに、二次処理以降の処理状況についても残容量の管理状況を含めた処理フローの確認を行います。		
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請工事完成高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項のすべてを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「-」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書 別紙

氏名又は法人名	株式会社 安藤・間 大阪支店	担当者氏名	環境担当 下田 努
報告者所属部署	安全環境部	電話番号	06-6454-9620

産業廃棄物の種類	(第2面)		(第3面)			(第4面)		(第4～5面)				
	実績 計画	排出量	自ら再生利用を 行った量	自ら中間処理に より減量した量	自ら埋立又は 海洋投入した量	全処理委託量 (自動計算)	(委託先の区分ごとの処理委託量)			認定業者以外の 熱回収業者		
							優良認定業者	再生利用業者	認定熱回収業者			
1 廃アルカリ	前年 実績	2.00t				2.00t	2.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	0.00t				0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
2 廃プラスチック類	前年 実績	9.40t				9.40t	9.40t	3.24t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	0.00t				0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
3 木くず	前年 実績	220.59t				220.59t	220.59t	161.88t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	0.00t				0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
4 繊維くず	前年 実績	0.80t				0.80t	0.80t	0.30t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	0.00t				0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
5 ガラスくず等	前年 実績	90.00t				90.00t	90.00t	14.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	0.00t				0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
6 がれき類	前年 実績	30,637.30t				30,637.30t	1,647.30t	28,990.34t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	10.00t				10.00t	1.00t	9.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
7 石綿混合産業廃棄物	前年 実績	633.20t				633.20t	192.20t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	1.00t				1.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
8 管理型混合廃棄物	前年 実績	417.26t				417.26t	417.26t	120.59t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	10.00t				10.00t	10.00t	3.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
9 蛍光灯等	前年 実績	5.00t				5.00t	5.00t	4.05t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
	計画	2.00t				2.00t	2.00t	2.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
10	前年 実績											
	計画											

(別紙)

